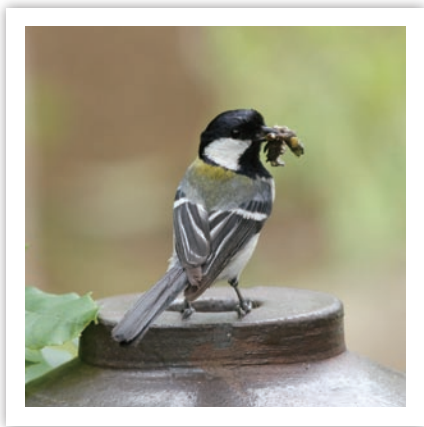




ふるさとの自然 (52)

心打たれる シジュウカラの子育て

○身を削る親鳥

4月上旬、近所でシジュウカラが巣作りをしていることに気が付きました。巣を作った場所は庭に置いたかめで、小さな穴から材料のコケを運び入れていました。さらにイヌの毛を集めてふかふかのベッドを作り、8個の卵を産みました。ひながかえると、親鳥は芋虫などを次々と運び、5月中旬に無事巣立ちました。そのころには親鳥の体は痩せ、羽毛も擦り切れていました。8羽ものひなを、命を削るようにして育てる親の姿は感動的でした。

○雄のDNA、雌のDNA

子育ての様子を見ると、雄と雌の役割や性格の違いがよく分かります。丁寧に巣を作るのは雌で、雄は手伝わず周りを警戒していました。卵やひなを大切に温めるのは雌でした。ひなに餌を運ぶとき雌は用心深く、雄は大胆でした。最近観察した別の種類の鳥でも同じような様子でした。地球上の生き物は、一つの命から進化してきたといわれます。雄と雌のDNAは、人間も含めた生物に受け継がれていることをあらためて感じました。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ あさひっ子



りく
陸くん
平成24年6月6日生
両親＝安井聖弥さん
文乃さん(新町)

わが家のアイドル陸ちゃん♡ いたずら大好き!

かあな
輝吾柳くん
平成24年11月11日生
両親＝セムワル・ヴィピンさん
麻希さん(二)

パパそっくりのカアナ。笑顔のカアナ、みんな大好きだよ!



かいと
海斗くん(左)
平成25年7月14日生
ゆめか
夢葉ちゃん(右)
平成23年11月1日生
両親＝飯島優一さん
みゆきさん(東足洗)

けんかもするけどお姉ちゃん大好き! いつも後ろを追いかけています



“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は小学校入学前の幼児です。申込用紙は旭市保健センター、飯岡保健センター、つどいの広場ハニカム、子育て支援課、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

サッカー・ワールドカップブラジル大会が開幕。試合の様子や、盛り上がるサポーターたちの姿が連日報じられています。そして私の隣の席からも「メッシのシュート見たか」「ネイマールの髪型は」といった会話が聞こえてきます。声の主は(た)(Y)の両先輩、普段はサッカーのことなんて口にしていなかったのに……。ワールドカップおそろべし。このこぼれ話を書いている現在、日本代表は1次リーグ第2戦でギリシャと引き分け、苦境に立たされています。頑張れ日本! (こ)

サッカー・ワールドカップ
ブラジル大会が開幕。試合の

くらしのカレンダー

12日(土)	矢指ヶ浦・飯岡海水浴場オープン サマーフェスタin矢指ヶ浦(矢指ヶ浦海水浴場)
14日(月)	あさひ砂の彫刻美術展(～31日(木) 矢指ヶ浦海水浴場特設会場)
19日(土)	矢指ヶ浦復興イベント(矢指ヶ浦海水浴場) ミスセタコンテスト(東総文化会館)
21日(月)	海の日
26日(土)	旭市いいおかYOU・遊フェスティバル(～27日(日) 飯岡海水浴場およびその周辺)